

SDマリンセーフティ 上塗

SD MARINE SAFETY TOPCOAT

一般名称	環境対応形長油性フタル酸樹脂塗料上塗				
適用規格	SPS 66033-4 長油性フタル酸樹脂塗料				
系統	長油性フタル酸樹脂上塗塗料				
主な用途	【橋梁用】				など
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス	コンクリート
	—	—	—	—	—
特長	1)鉛・クロム等重金属を含有しない。 2)一般の合成調合ペイントに比べ、耐水性・耐久性に優れている。 3)中塗との付着性がよい。 4)大型鋼構造物に最も適したフタル酸樹脂系上塗塗料である。				
塗料性状	塗料密度(比重)	1. 28(白)			
	溶剤密度(比重)	0. 79			
	加熱残分	72% (白)			
法令など	一液				
	劇物表示 (品名・含有率)	—			
	労安法上の 表示有害物	キシレン、エチルベンゼン			
	使用有機 溶剤種別	第3種有機溶剤等			
	消防法による 危険物区分	可燃性液体類			
	硬化剤の成分 による区分	—			
	ホルムアルデヒド 放散等級	—			
	製品情報	一液			
	荷姿	20kg、5kg(淡彩以外は18kg、4kg)			
	混合比(重量比)	—			
主な色(色相)	各色				
素地調整	○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。				
使用方法	調合方法	オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。			
	熟成時間	不要			
	使用シンナー	塗料用シンナーA			
	希釈率(重量比)	エアレス： 0～10wt% ハケ・ローラー： 0～5wt%			
	エアレススプレー 塗装条件	2次圧 チップNo.	10MPa(100kg／cm ²)以上 163－513～717		
(日本グレイ社製)					

SDマリンセーフティ 上塗

SD MARINE SAFETY TOPCOAT

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー塗り	30	50	130
ハケ・ローラ塗り	25	50	105

注)標準塗付量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	4時間	4時間	2時間	2時間	2時間	
	半硬化	20時間	20時間	8時間	6時間	6時間	
標準塗装間隔 注)	最短	1日					
	最長	10日					
可使時間		—	—	—	—	—	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用	強溶剤:	—
下塗塗料	弱溶剤:	SDマリンセーフティ中塗
	ハイソリット:	—
	水性:	—
主な適用	強溶剤:	—
上塗塗料	弱溶剤:	—
	ハイソリット:	—
	水性:	—

 耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 120℃耐用 、 長時間 80℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数	【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または 【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で 希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。 ※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。
	0	54.6	1.8	
	5	50.5	2.0	
	10	47.0	2.1	

安全情報

○安全情報に関する詳細な内容はSDS(安全データシート)をご参照ください。

○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。

○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件 高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項

1)耐水性は十分でないので、没水部には使用できません。

2)シンナーで希釈し過ぎると色分かれを生ずることがあるので、希釈しすぎないようにしてください。

3)コンクリート・モルタル・スレートなどのアルカリ素材には、塗装できません。

4)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照してください。